

令和6年2月7日  
市長記者会見



宇治市

---

# 令和6年度 予算の概要





# 予算編成の基本的な考え方

令和6年度当初予算 742.8億円

R5：683.6億円（対前年度比 59.2億円、8.7%増）

R4：668.3億円（対前々年度比 74.5億円、11.1%増）

物価高騰や国制度への対応、そして  
未来への発展につながる過去最大規模の予算編成



# 予算編成の基本的な考え方

## — 安全・安心な暮らしと 未来につながる施策展開 —

物価高騰対策や災害対応など、安全・安心に暮らせるまちづくりをはじめ、健康・地域共生など誰もがいきいきと暮らせるまちづくりに取り組み、宇治市の未来への発展につなぐ積極的な施策展開を行います。

## — 第6次総合計画第1期中期計画 の着実な推進 —

令和6年度は第1期中期計画の3年目、折り返しとなる年度であり、目指す都市像の実現に向け、3つの重点施策及びまちづくりの土台となる取組をさらに推進します。

次世代へつむぎ未来を拓く躍進予算



# 令和6年度当初予算の体系

① 物価高騰への緊急対応 約 18.4 億円

② 第6次総合計画の着実な推進 約 264 億円



## 3つの重点施策の推進

1. WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心 約 38.4 億円
2. みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会 約 150.3 億円
3. 活力あふれる産業振興と未来への投資 約 26.8 億円

## まちづくりの土台となる取組の推進

1. 市民等との連携・協働
  2. 人にやさしいデジタル化
  3. 持続可能な行財政運営
- 約 48.9 億円



# 物価高騰への緊急対応

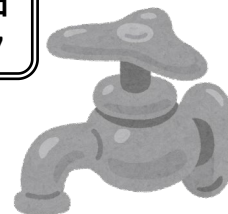
約 18.4 億円

## 水道料金の減免

185,000千円

詳細  
P.87

- ・ 4 か月分（2 期分）の基本使用料、メーター使用料を半額減免



新

## 物価高騰対策給付金事業(3月補正含む)

1,592,000千円

詳細  
P.107

- ・ 低所得世帯等に対する給付



## 学校給食費高騰対策事業

46,000千円

詳細  
P.88

- ・ 物価高騰影響分の値上げ30円を抑制し、1食あたり240円を維持

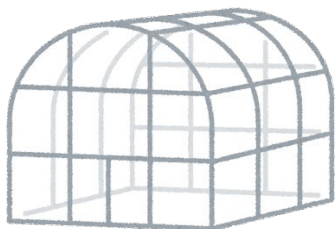
拡

## 先端設備等導入支援事業

14,000千円

詳細  
P.87

- ・ 導入計画の認定を受けた新規取得設備に対し一部を支援



新

## 農業生産性等向上支援事業

6,000千円

詳細  
P.88

- ・ 生産性向上、効率化等を目的とした資材・機器の導入支援



# 3つの重点施策の推進

## 3つの重点施策

WITHコロナ・  
POSTコロナ  
時代の安全・安心

約 38.4億円



みんなで作る  
子育て・子育て  
にやさしい地域  
共生社会

約 150.3億円

活力あふれる  
産業振興と未来  
への投資

約 26.8億円



重点1

# WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心

予算規模 約 38.4 億円

## <施策の目標>

社会情勢の変化を的確に捉える中で、あらゆる状況下においても**市民生活の安全・安心を重要課題に捉え、POSTコロナ時代に向けた安全・安心なまち**を目指します。



## <具体的な取組>

- (1) 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり
- (2) 災害に強いまちづくり
- (3) 地域でつくる安全・安心のまち





重点1  
(1)

# 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

約 5.4 億円

## 紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト

271,777千円

紫式部ゆかりの地である  
宇治のまちの活性化に向けた  
プロモーションを実施

魅力発信

歴史を知る機会の提供と  
宇治の歴史まちづくりを考える  
きっかけを創出

歴史文化体験



宇治にこられた方に紫式部ゆかりの地である宇治の魅力を伝える取組を実施

にぎわい創出

より深く源氏物語の世界を知ることができる取組を実施

世界観の体験

放映前・放映中・放映後と時期に合わせ事業展開・情報発信 → 一過性で終わらない魅力発信



重点1  
(1)

# 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

詳細

P.80

- ・市民や事業者参加型の商品企画コンテストを実施
- ・京アニとの連携で製作したロゴ等を使い広報や駅構内への広告等を実施

拡

紫式部のまち魅力発信  
プロモーション事業

68,732千円

詳細

P.81

- ・紫式部ゆかりのまち宇治市、越前市、大津市による連携イベント等を実施
- ・「光る君へ 宇治 大河ドラマ展」  
～ 都のたつみ 道長が築いたまち ～ を開催

拡

紫式部のまちにぎわい  
創出事業

161,620千円

## 紫式部 ゆかりのまち

詳細

P.82

- 一般公開を行っていない寺社が所有する平安時代につくられた仏像、神像、建造物等の指定文化財の公開等を実施

拡

歴史文化体験事業

5,500千円

詳細

P.83

- 江戸時代の注釈書や関連書籍、屏風絵など、源氏物語の世界を紹介する企画展示を実施

拡

源氏物語ミュージアム  
特別企画展関連事業

5,184千円



重点1  
(1)

# 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

## 大阪・関西万博を見据えた関連事業

154,952千円

参考  
P.22  
P.23

2025年に予定されている大阪・関西万博を契機と捉え、万博開催を見据えたインバウンド対策や、開催を契機とした産業振興に取り組む

新

拡

### 大阪・関西万博を見据えた インバウンド対応関連事業

146,333千円

増加が予想される国内外の観光客への対応として、多言語対応をはじめ、案内サインの整備やキャッシュレス決済の導入など、インバウンドの受入環境を充実



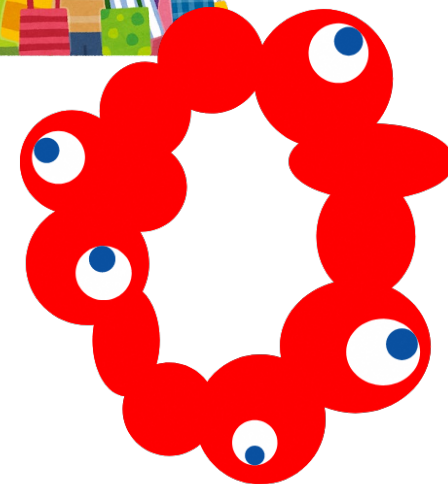
拡

### 中小企業展示会合同出展事業

8,619千円

令和7年度に開催予定の第3回未来モノづくり  
国際EXPOにかかる出展準備を実施

詳細  
P.97



OSAKA, KANSAI, JAPAN

EXPO  
2025



重点1  
(1)

# 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

新

小倉エリアから広がるにぎわいの創出

39,500千円

詳細  
P.95  
P.96

市内の周遊観光活性化のため、小倉地域と中宇治地域をつなぐ取組を実施

- ★ JR小倉駅から近鉄小倉駅間の観光案内サインを整備及び駅間誘導のための車道・歩道のカラー化
- ★ 多言語対応デジタルマップや観光ガイドの作成
- ★ 小倉と中宇治をつなぐ体験型ゲームを造成



拡

天ヶ瀬ダムかわまちづくり関連事業

32,500千円

詳細  
P.102



天ヶ瀬ダムを活用し、周辺資源を活かした新たな観光需要を創出

内容

- ・旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地整備
- ・ダム直下広場整備 等



重点1  
(2)

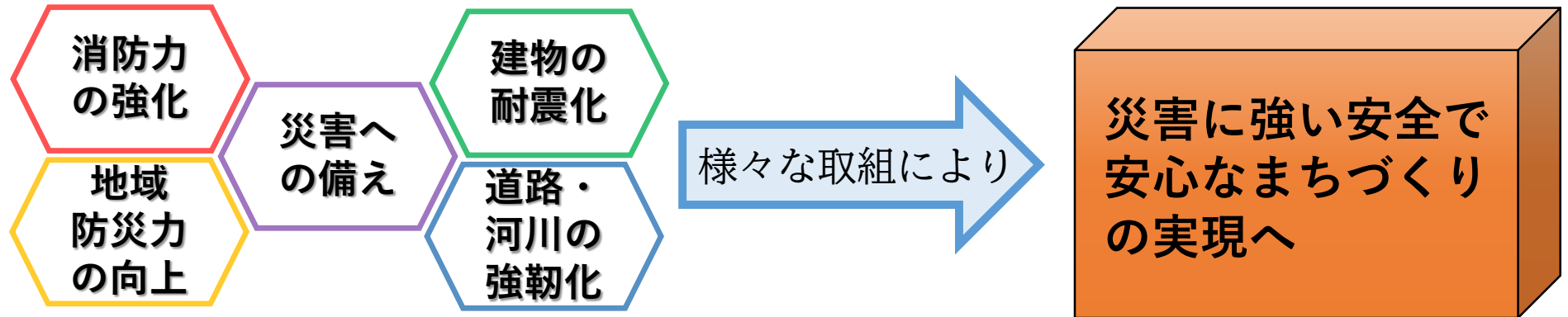
# 災害に強いまちづくり

約 26.4億円

## 激甚災害に備えた災害対応力の強化

2,639,744千円

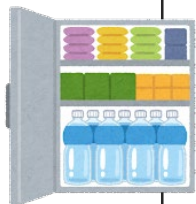
近年、頻発する激甚災害等に備えた災害対応力の強化を図る



新  
拡

## 激甚化する自然災害に備えた防災対策の取組

28,781千円



### 災害備蓄品の拡充

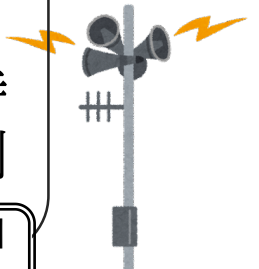
食料品、飲料水等の備蓄を拡充

詳細  
P.77

### 防災情報伝達手段の拡充

市民等に対して直接かつ同時に防災情報を伝達できる体制などの手法を検討

詳細  
P.78





重点1  
(2)

## 災害に強いまちづくり

### 拡 道路・河川などの安全・安心基盤の強靱化

2,323,723千円

参考  
P.24

- 国・京都府と連携した道路や河川等の計画的な改修
- 東宇治地域の防災拠点として黄檗公園を再整備

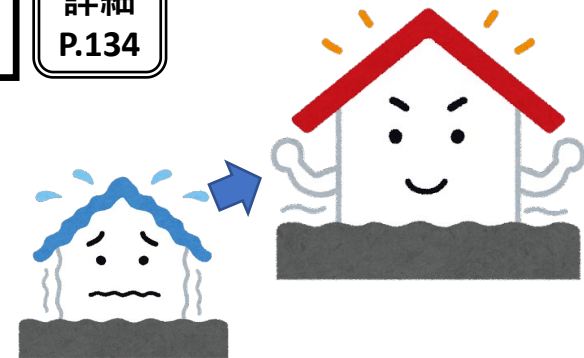


### 拡 耐震診断・耐震改修推進事業

71,092千円

詳細  
P.134

- 戸建住宅の耐震改修における補助制度の拡充
- 多数の者が利用する建築物で耐震診断・改修が未実施の所有者に対し、耐震化アドバイザーを派遣



### 拡 地域の安全・安心を支える消防力の強化

216,148千円

参考  
P.24



- 消防機械器具・救急設備の更新（消防ポンプ自動車、高規格救急車）
- 消防団設備の更新等（器具庫建替え、小型動力ポンプ更新）
- 京都府南部消防指令センター共同運用に向けた取組



重点1  
(3)

## 地域でつくる安全・安心のまち

約 6.5億円

### 地域の防災力向上に向けた取組

4,264千円

参考  
P.25

主な  
取組

災害時地域タイムラインを作成した地域等に対し、地域の水害の危険性を実感できる「まるごとまちごとハザードマップ」を設置



### 地域の防犯力向上に向けた取組

7,422千円

参考  
P.25

主な  
取組

防犯カメラの設置や「ながら防犯」等、地域防犯の取組を市民協働で実施

➡地域安全マップを作成した小学校区を対象に、地域ニーズに基づく防犯カメラを整備



防犯カメラ作動中

全小学校区への整備完了（1小学校区に3年間で3台）



重点1  
(3)

# 地域でつくる安全・安心のまち

## 市民と築くゼロカーボンのまち事業

488,945千円

家庭での  
脱炭素  
約25,000千円

事業者の  
脱炭素  
約375,000千円

移動を  
エコに  
約19,000千円

循環型社会  
への移行  
約41,000千円

緑豊かな街  
約24,000千円

(5本の柱すべてにかかる取組 5,000千円)

## 2050年「ゼロカーボンシティ」の実現に向け、5本の柱を継続

— 公共施設のLED化等は引き続き実施 —

### R6は特に市民・事業者に対するZEVの普及促進等の取組を実施

新

ZEV普及促進事業費

14,000千円

詳細  
P.105

走行時に排出ガスを出さない電気自動車やV2H等の購入に係る補助

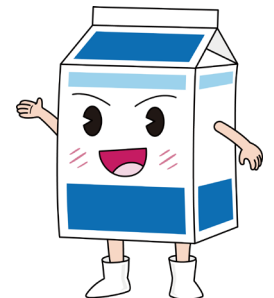
新

ゼロカーボンセミナー開催事業

720千円

詳細  
P.105

専門知識を持った専門家によるセミナー等を開催







重点2

## みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会

予算規模 約 150.3 億円

### <施策の目標>

一人ひとりの子どもの特性や状況などに応じた切れ目のないきめ細やかな支援や教育環境を充実させるとともに、子育てにやさしいまちづくりは、すべての人にとってもやさしいまちづくりにつながることから、地域や社会で支えあう子育て・子育てにやさしいまちづくりを進めます。



### <具体的な取組>

- (1) 子育て・子育て環境の充実
- (2) 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進
- (3) 誰もが健康で暮らせるまちの実現
- (4) 誰もが住みやすい地域共生社会



重点2  
(1)

# 子育て・子育て環境の充実

約 83.7億円

## 子育て・子育て環境の充実

8,369,261千円

これまでの子育てにやさしいまちづくりに加え、新たに国のこども未来戦略方針に基づく取組を進め、さらなる子育て・子育て環境の充実を目指す

### 国のこども未来戦略のポイント

- ポイント① 経済成長の実現と少子化対策を「車の両輪」に
- ポイント② 「3兆円半ば」の規模
- ポイント③ スピード感



### 国の未来戦略に沿った令和6年度宇治市の対応

拡

#### 児童手当費

2,707,899千円

詳細  
P.200

高校生まで拡大、所得制限の撤廃及び第3子以降の加算額を引き上げ

新

#### こども誰でも通園事業

46,700千円

詳細  
P.115

令和8年度からの本格実施に向け、試行的に取り組む保育園等に補助





重点2  
(1)

# 子育て・子育て環境の充実

拡

## 乳幼児教育・保育推進事業

6,000千円

詳細  
P.121

(仮) 乳幼児教育・保育支援センター開設に向けた経費

- ・ 東宇治幼稚園園舎改修等
- ・ 研究や研修テーマ等について検討



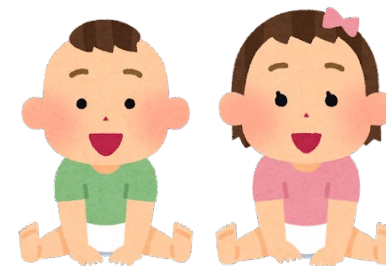
新

## 保育環境改善事業

5,000千円

詳細  
P.113

園児の使用済み紙おむつを公立・民間全ての保育所等において処分



拡

## 妊産婦健康診査

113,843千円

詳細  
P.118

子育てにやさしいまちうじ

低所得の妊婦に対して初回産科受診料を助成



新

## 民間学童クラブ運営補助金

22,000千円

詳細  
P.112

学童保育の待機児童解消を図るため、民間学童クラブへの新たな補助制度を創設



重点2  
(1)

# 子育て・子育て環境の充実



子育てにやさしいまち  
実現プロジェクト関連事業

84,486千円

まちのリビング創出促進事業

10,000千円

詳細  
P.90

地域のつながり強化のための、市民活動を支援する講座や説明会等を実施

拡

未来をつくる食育推進事業

4,000千円

詳細  
P.122

市民が主体となった食育活動を支援

つなげる・ひろがるスポーツ  
振興事業

4,371千円

詳細  
P.184

スポーツによる多世代交流の促進や運動機会を創出

拡

公園でつなぐ子育てにやさしい  
まち創出事業

10,000千円

詳細  
P.133

新

低年齢遊具の整備など、子ども達により良い外遊び環境を充実

新婚・子育て世帯等住宅確保  
おうえん事業

10,000千円

詳細  
P.132

新婚、多子、三世帯同居・近居に対し、購入やリフォームなどの住宅確保を支援（空き家・エリア加算有）

新

子育てにやさしいまちステップアップ事業

300千円

詳細  
P.85

全市域展開に向け、子どもの意見等を直接聞くなど、子育てにやさしいまちづくりの今後の方向性を検討



重点2  
(2)

# 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進

約 41.6億円

新

新たな部活動環境創出事業

29,748千円

詳細  
P.144

部活動の地域クラブ活動の移行に向け、指導員の設置や持続可能な仕組みづくりを検討



新

不登校児童支援強化事業

10,097千円

詳細  
P.147

不登校児童支援員を配置し、小学校における不登校児童の学びの場を充実（5校→10校）

多様な学びの場創造事業

11,028千円

詳細  
P.245

特別支援学校との連携により、小中学校における効果的なインクルーシブ教育システムの構築を推進



安心子育て支援事業

7,019千円

詳細  
P.245

医療的ケア児の受入支援、受入態勢の構築など、切れ目のない支援を実施



重点2  
(2)

# 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進

教育DX推進にかかる環境整備事業

173,479千円

ICTの利活用



これまでの教育実践  
の蓄積



学びの変革



新

ICT未来っこ育み事業

19,500千円

詳細  
P.145

子ども主体の学びを実現するため、教員のスキルアップを図り、ICTを効果的に活用した授業への変革を図る



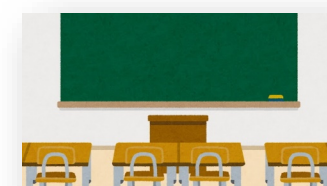
新

教育DXを支える環境整備事業

22,413千円

詳細  
P.146

ICTの活用により、子ども達の学習状況を分析し、個に応じた学びを支援・指導





重点2  
(2)

# 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進

新

## 学校体育館等空調設備整備事業

52,600千円

詳細  
P.143



近年の気温上昇による教育環境への影響を踏まえ、  
学校体育館等の空調設備を整備  
(新たに小学校5箇所、中学校3箇所の設計に着手)



拡

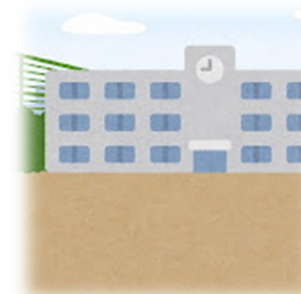
## (仮) 西小倉地域小中一貫校整備事業

1,373,479千円

詳細  
P.148

小中一貫校整備に係る関連経費

- ・校舎建設工事
- ・グラウンド詳細設計 等



## 給食センター整備関連事業

1,693,924千円

詳細  
P.140  
P.141

給食センター整備に係る関連経費

- ・DB契約分
- ・市内中学校における配膳室の整備 等





重点2  
(3)

# 誰もが健康で暮らせるまちの実現

約 14.1 億円

誰もが住み慣れた地域で、自分らしく健康で元気に暮らせるよう、みんなで支えあう、**誰もが健康でいきいきと暮らせるまちの実現**を目指し、各施策を展開

関連計画の基本理念に沿った取組を実施

宇治市高齢者保健福祉計画  
第9期介護保険事業計画

基本理念

すべての高齢者が住み慣れた地域において、健やかに、生きがいを持って、安心して暮らすことができる地域社会の形成

第3期障害者福祉基本計画

基本理念

障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生することができる社会(インクルーシブコミュニティ)を目指す





重点2  
(3)

# 誰もが健康で暮らせるまちの実現

新

うじスマートウェルネス推進事業

5,350千円

詳細  
P.123

これまでの分析データを活用し、健康アプリを使用した運動習慣の動機付け等を実施

新

拡

胃がん・肺がん対策

39,914千円

詳細  
P.125

胃がん検診に内視鏡検査の導入や胃がんリスク検診の導入  
胃がん・肺がん検診の受診勧奨を強化



府内初



新

おたふくかぜ予防接種助成事業

2,705千円

詳細  
P.120

市独自に、おたふくかぜワクチンの予防接種の一部を助成



新

1か月児健診・5歳児健診

7,825千円

詳細  
P.116  
P.117

目的

- ・ 1か月児健診 疾病及び異常の早期発見
- ・ 5歳児健診 発達障害や生活習慣の確認



重点2  
(4)

# 誰もが住みやすい地域共生社会

約 11.0億円

新

## がんとその共生支援事業

3,420千円

詳細  
P.124

府内初

- ・がん患者の就労など社会参加を支援するため、ウィッグなどの購入を補助
- ・若年がん患者の在宅療養にかかる補助を実施



新

## 成年後見制度利用促進事業

3,689千円

詳細  
P.108

障害者・高齢者に関する権利擁護センターを設置し、専門的な相談支援体制を構築



拡

## 障害者相談支援事業

31,747千円

詳細  
P.109

川西エリアに障害者生活支援センターを新たに開設



拡

## 初期認知症総合相談支援事業

32,388千円

詳細  
P.127

認知症コーディネーターを2名増員し、地域包括支援センターに配置、圏域単位での支援を強化





重点2  
(4)

## 誰もが住みやすい地域共生社会

新

### 市民とつくる文化芸術の祭典

9,150千円

詳細  
P.103

- ・文化センター開館40周年記念事業を開催  
    ➔「(仮称)40周年F E S」を開催  
    高校生等の発表・交流の場の提供、宇治物産展の開催等
- ・文化芸術に関する体験型のワークショップやマルシェを開催



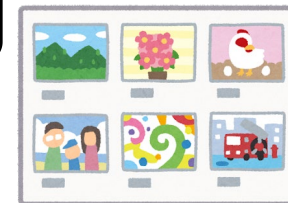
新

### 障害者文化芸術活動振興事業

800千円

詳細  
P.110

市庁舎において障害者アートの展示スペースを常設し、市民が障害者アートにふれる機会を提供



拡

### フライングディスクのまち宇治推進事業

700千円

詳細  
P.104

市民スポーツまつりにおいて、フライングディスクミニ大会及びロングスロー大会を開催





重点2  
(4)

# 誰もが住みやすい地域共生社会

新

## 将来の移動手段のあり方検討事業

300千円

詳細  
P.138

買い物や医療機関受診など外出機会の確保のため、移動手段のあり方を検討

拡

## 交通安全対策事業

945千円

詳細  
P.136

京都府警等と連携し、啓発活動をはじめ、様々な交通安全にかかる取組を推進

実施  
内容

- ・ 高齢者 → 高齢者安全運転教室の開催
- ・ 幅広い世代 → 交通フェアの開催



## 交通バリアフリー推進事業

106,166千円

詳細  
P.237

JR黄檗駅駅舎のバリアフリー化に伴う整備  
➡全ての駅でバリアフリー化





重点3

# 活力あふれる産業振興と未来への投資

予算規模 約26.8億円

## <施策の目標>

将来にわたって持続発展できるまちをつくるため、**地域資源を活かした市内産業の振興**や**地域の特性を活かした都市基盤整備**など、**活力あふれる産業振興と未来への投資**により、市民や地域生活を支えるまちづくりを進めます。



## <具体的な取組>

- (1) 活力あふれる産業振興
- (2) 農業を支える取組の推進
- (3) 地域特性を活かした都市基盤整備の推進



重点3  
(1)

# 活力あふれる産業振興

約 18.4億円

市内産業の進化・発展  
“U”(Upgrade)

拡

市内企業PR動画作成事業

4,400千円

詳細  
P.99

求職者と市内企業のマッチングを促進する  
動画活用セミナーを実施

交流・連携の強化  
“J”(Join)

中小企業交流促進事業

7,000千円

詳細  
P.175

事業者間の取引拡大、新たな技術開発や商品開発を  
目指し、事業者間の交流や、各種セミナーを実施

新たな産業の創出  
“I”(Innovation)

拡

こども未来キャンパス事業

13,910千円

詳細  
P.98

地元事業者と連携した小学生から大学生への  
起業・体験スクールを充実

➔フィールドワークやワークショップ等を実施



産 業 支 援 拠 点

宇 治 N E X T

広がる・生まれる・進化する



重点3  
(2)

# 農業を支える取組の推進

約 1.1 億円

## 農業を支える「5つの柱」の推進



### 人を支える

若者や女性など幅広い方が就農しやすい環境づくり

約32,000千円

### 農地をつなぐ

農地と担い手を確保し地域の農業を未来につなぐ

約9,000千円



### 持続可能・チャレンジ

規模拡大に向けた支援策の充実、新たなチャレンジへの支援

約33,000千円

### 茶業の継承・発展支援

宇治茶の伝統、文化を守る取組や産地賞を獲得するための支援

約29,000千円

### 情報発信

宇治市内産農産物のPRとして、農業者と消費者をつなぐ情報発信

約1,000千円



重点3  
(2)

# 農業を支える取組の推進

新

## 環境循環型農業促進事業

2,000千円

詳細  
P.93

規格外の農作物や廃棄物などを堆肥等に有効活用した農作物の生産に向け、試行や実験的栽培を行う農業者を支援



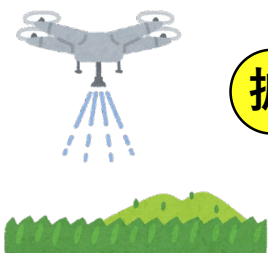
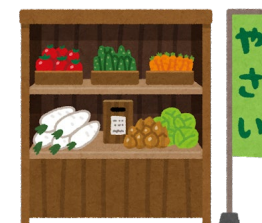
拡

## 農業経営支援事業

1,000千円

詳細  
P.91

農業者による農産物の直売環境整備を支援



拡

## スマート農業等導入チャレンジ事業

4,000千円

詳細  
P.92

ICT技術を活用した農業者に対し、機器のリース料に対する支援を実施

拡

## 高品質茶ブランド力強化事業

16,305千円

詳細  
P.94

- ・海外輸出を目指す生産者の残留農薬検査の費用を支援
- ・新たなお茶摘みさん登録と茶農家とのマッチングを支援







重点3  
(3)

## 地域特性を活かした都市基盤整備の推進

約 7.2 億円

### 近鉄小倉駅周辺地区まちづくり関連事業

57,796千円

詳細  
P.234

近鉄小倉駅周辺地区まちづくり基本構想に示すまちの将来像などの実現に向け、具体的な整備手法等を示す基本計画を策定

### J R六地蔵駅前広場整備事業

109,000千円

詳細  
P.225

駅舎移転に伴う駅前広場の整備

新

### 自転車等駐車場利便性向上事業

1,000千円

詳細  
P.137

J R黄檗駅第2自転車等駐車場で、24時間開設を試行実施

### 中宇治周辺みちづくり検討事業

1,000千円

詳細  
P.227

中宇治周辺地域で魅力あるまちづくりを目指すため、府と連携を図り、みちづくりの観点からまちづくりを検討





# まちづくりの土台となる取組の推進

予算規模 約48.9億円

## 1. 市民等との連携・協働

約4.5億円

誰もが住みやすいまちをつくるため、地域で活動する住民同士がつながる仕組みやきっかけづくり、地域の課題解消のための支援を部局横断・連携により推進します。

## 2. 人に優しいデジタル化の推進

約7.6億円

SDGsやDXなど、急速に変わる社会情勢の変化を的確に捉え、地域課題の解決や産業の発展、行政運営の効率化などにデジタル技術を積極的に活用します。

## 3. 持続可能な行財政運営に向けた取組等

約36.8億円

長期的な視点において公共施設の維持管理コストを縮減するため、計画的な長寿命化を進めるとともに、窓口業務等において民間活力を活用するなど、持続可能な財政運営に向けた取組を進めます。



土台  
【1】

## 市民等との連携・協働

約 4.5 億円

市民協働によるまちづくりの推進を目指し、市民と職員が手を取り合って、つながりを育み広げていくための取組を実践



### つながりを育む

- ・ 地域住民・事業者等とのまちづくりワークショップの定期開催
- ・ 市各種支援策の連動

### つながりを広げる

- ・ まちづくりに携わる人の集う場の創出  
地域を越えてつながりあえる場をつくり、さらなる市民協働の推進を図る

関連する  
主な取組

- ◆ 地域のつながり促進事業
- ◆ 自主防災組織育成事業
- ◆ 地域安全・安心見守り事業
- ◆ 文化・スポーツ関連事業
- ◆ エコ・アクション推進事業
- ◆ 地域福祉活動応援事業
- ◆ 健康アライアンス事業
- ◆ 地域学校協働活動
- ◆ ワークショップなど市民との対話の推進

新

中宇治地域市民協働推進拠点整備検討事業

15,000千円

詳細  
P.89

公民連携の可能性等による整備手法案を検討、ワークショップ等を通じて市民協働によるまちづくりの拠点の機能などを具体化

テーマ 中宇治のコミュニティ・リビング



土台  
【2】

## 人に優しいデジタル化の推進

約 7.6 億円

拡

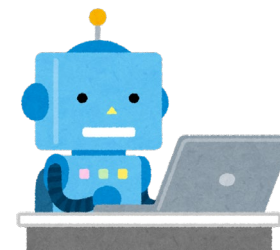
### 業務におけるデジタル化の推進

292,896千円

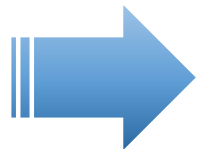
参考  
P.41

業務のデジタル化を進め、職員でしかできない業務に特化することで、市民サービスなど自治体としての機能の維持・向上を図る

- ◆自治体情報システムの標準化・共通化による、行政サービスの向上・行政事務の効率化
- ◆RPA化に必要となる開発ライセンスの充実により、事務作業等をさらに効率化



社会情勢が変化する中においても、行政機能を維持するため、AIやRPAを活用し、業務の効率化を進める



**業務の効率化により、さらに市民サービスを向上**



土台  
【3】

# 持続可能な行財政運営に向けた取組等 約 36.8 億円

## 長寿命化などの公共施設アセットマネジメントを着実に推進

参考  
P.42

これからの公共施設の老朽化を見据え、長期的な施設の維持管理コストの縮減を図るため、公共施設の予防保全を計画的に推進

### 主な整備箇所

- 産業振興センター
- ゆめりあうじ
- 斎場
- 総合福祉会館
- 育成学級
- 保育所
- 小・中学校
- 自転車等駐車場
- うじ安心館 など

約 36.8 億円



## 水道の窓口受付業務等の委託（5年間：R6～R10）

市民サービスの向上及び水道事業経営の効率化を図るため、令和6年度より、窓口受付業務等の委託を拡大

5.5 億円  
債務負担行為  
(R5～R10)

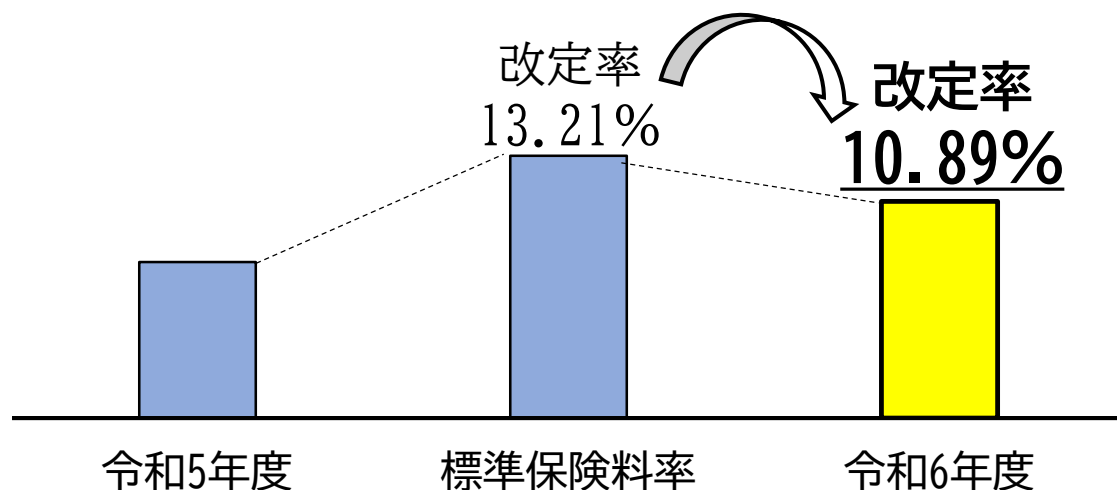
### 効果額

職員の人件費や公用車維持費等の削減により、年間約14,600千円の削減を見込む



# 令和6年度の国民健康保険料について

被保険者数の減少や後期高齢者医療制度も含めた一人あたり医療費の増加など、厳しい事業運営が続く中、京都府が示す標準保険料率は非常に高い改定率となりましたが、国民健康保険運営協議会からの答申をふまえ、被保険者の皆様の負担を軽減するため、基金を活用し、保険料率の伸びを抑制する措置を講じました。



## 基金を活用し、改定率を抑制

### 後期分

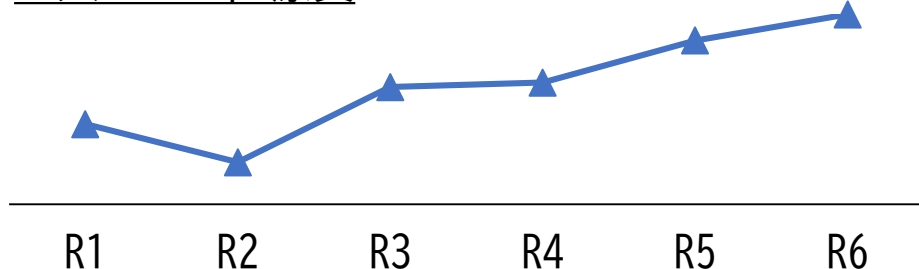
制度過渡期の措置として  
伸びを1/2に

### 医療分

基金活用することで負担を抑制

基金残高は3億円を確保

### 一人あたり医療費



## 国民皆保険制度を支える 安定的な事業運営の確保

国や京都府の動向、基金残高に留意しながら、財政の安定化に努めつつさらなる保健事業の充実に取り組む